



『位置情報を含めた自転車走行情報の 収集と共有機構検討』

1

渡辺ゼミ

1040083

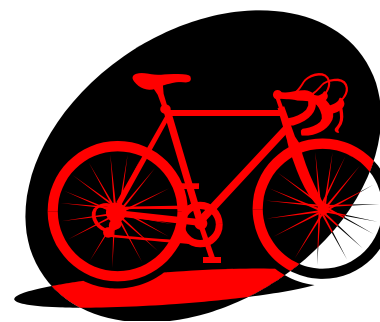
永堀 貴之

結論



PCからだけでなく携帯電話等から危険地域などの情報を
現地で閲覧や登録することができた。

背景・目的



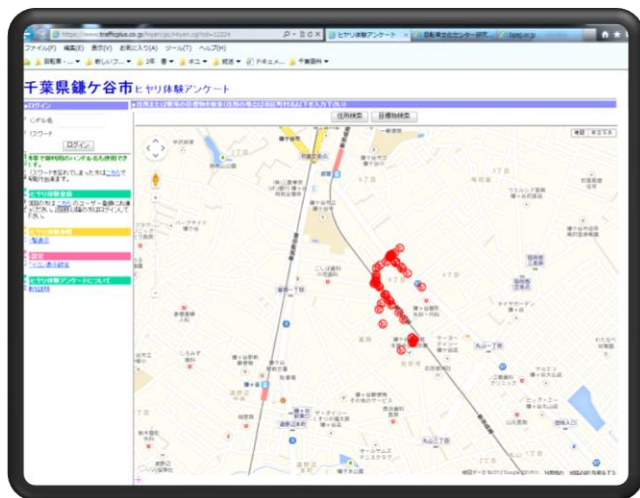
- 日本国民の全国自転車保有数はおよそ六千万台
- 日本における交通事故の全体割合のうち2割が自転車事故
- 事故の理由の中に地理的要因の自転車事故が多く見受けられる。

目的

- 自転車に乗る前に危険地域などのその場所特有の情報を事前に知る

現状の問題点

- 現在既存のサービスで情報を得ることができます。利用登録が必要だったり情報が一定地域のみなどのサービスなど偏っているのが現状です。



ひやり体験アンケート(ひやりネット)

ヒヤリ体験アンケート

交通安全推進へ向けた市民参加による交通安全対策 TOP

ヒヤリ体験アンケートとは

自治体では、交通事故を減らし、より安全な道路環境づくりに向け、市民協働の交通安全対策を行っています。交通事故等の危険箇所を抽出し、そこでの危険要因の分析を行い、適切な対策を決定するに役立てて頂きます。危険箇所の抽出に際し、皆様が普段道路を利用して頂いていない、「ヒヤリノック」に近い場所も様子を伺います。皆様のご協力をお願いします。アンケート調査を実施しています。

・ 交通安全
・ 危険箇所抽出
・ 危険箇所分析
・ 危険箇所対策
・ 危険箇所対策の進捗
・ 危険箇所対策の検証

お申し込み

Webブラウザでご利用いただけます。インストール作業は必要ありません。

<< 利用: 推奨環境 >>

OS	Windows 2000, Windows XP
CPU	Pentium 2GHz 同等かそれ以上
メモリ	512Mバイト以上
ディスプレイ	1024*768ドット 65536色以上
ネットワーク	10/100バイト以上
動作確認済 Webブラウザ	Internet Explorer 6 / 7 Netscape Navigator 7.1 Opera 9 Firefox 1.5


情報の取り扱いについて

アンケートに回答いただいた内容は交通安全対策の目的以外は一切使用いたしません。また、アンケートに回答いただくに際しユーザー登録を行っていただきますが、その際に入力された個人情報についても他の目的で使用する事はありません。 [Top]

下記参加自治体名をクリックして、アンケートへ参加して下さい。

- 千葉県市川市
- 千葉県習志野市
- 千葉県白井市

ヒヤリ体験アンケートは携帯電話でも回答いただけます。携帯電話の動作インテは [こちら](#) でご利用いただけます。



ハンドル名は携帯版/PC版共通で御利用いただけます。
携帯電話で登録いただいたヒヤリ体験情報は、後からパソコンを使って補充入力も可能です。

① トップページ

② 一覧図

③ 詳細な情報

千葉県市川市ヒヤリ体験アンケート

住所または危険箇所の詳細検索(住所の場合は市川市市町住区下町入) 住所検索 危険箇所検索

検索で御利用のハンドル名も検索可能です。パスワードを忘れたら、またお知らせで再入力出来ます。

検索結果一覧

危険箇所詳細

危険箇所詳細

ヒヤリ体験アンケートについて




ヒヤリの実体験 登録日: [2006/02/17]

同意見の方 0名

閉じる

ヒヤリ状況

時期	晴れの平日 夜
体験者通行状況	北北東の方角から普通乗用車で進入
相手	歩行者の子供
互いの方向	77. 
白抜き: 体験者	
黒塗り: 相手	
ヒヤリ状況	市川駅前通りを市川駅方面に自動車で行中、歩道から子どもが飛び出してきたので、急ブレーキを踏んだ。

体験者のご意見

ヒヤリ要因	人的要因
問題点	自動車が安全に停止できる速度でなかったこと。子どもの飛び出し。
防止提案	ガードレールの設置。子どもへの交通安全啓発。危険予測運転。
その他	

既存サービス比較の図

	携帯閲覧	pc閲覧	情報量	GPS 検索	登録	検索機能
日本損害保険協会マップ	○	○	△	×	×	△
ひやりネット	○	○	△	○	○	○
地域マップ (アナログ)	×	×	△	×	×	×



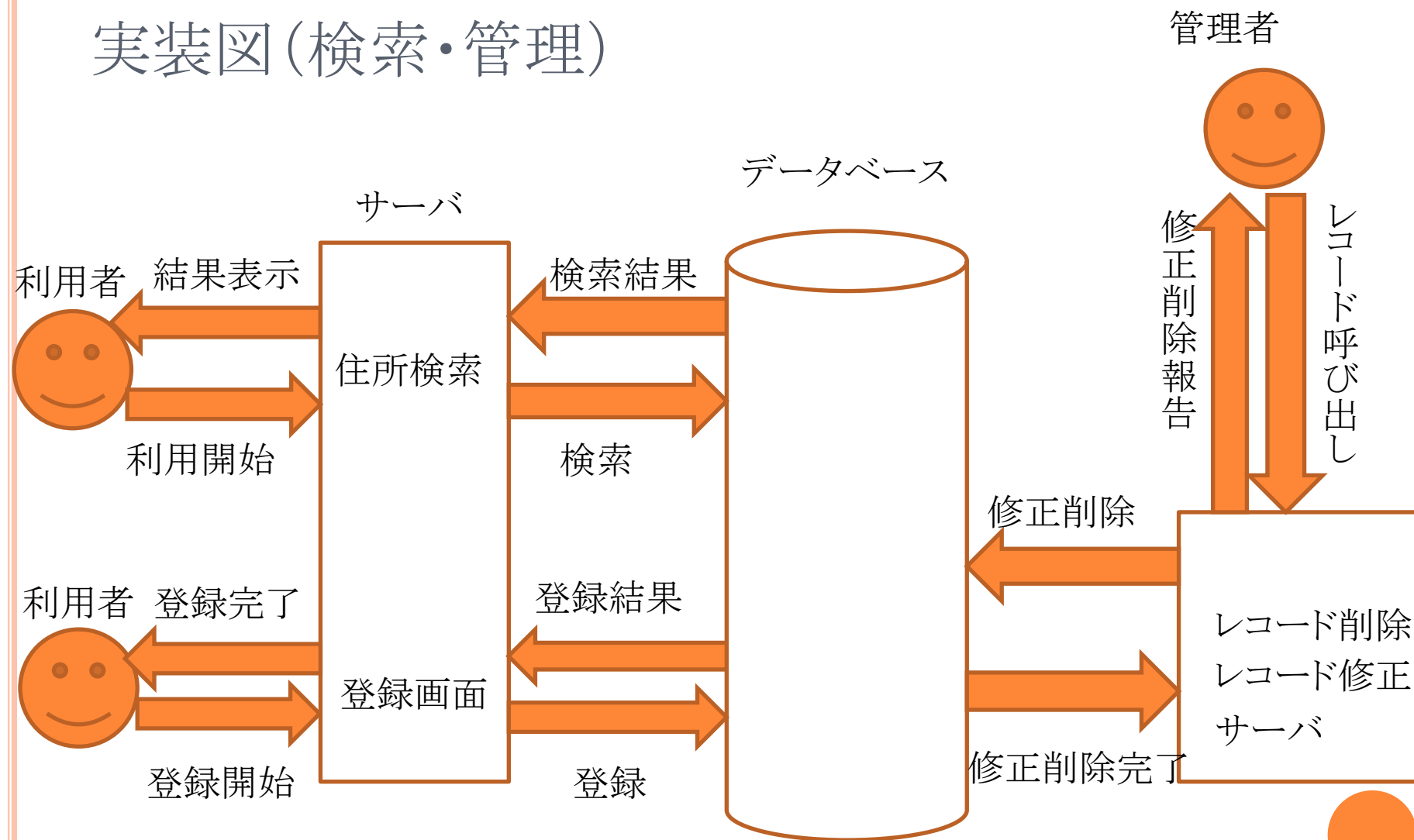
なにが必要か？

- ユーザー登録なしで誰もがすぐに自由に閲覧できる
- GPS機能を利用して位置情報を取得しその情報を利用する
- どこでも危険情報閲覧・危険地点情報を登録できる

設計目標

- 携帯電話やパソコンから付近の危険な場所を検索できるようにすること。
- 登録などなしに誰でも利用可能な環境 見やすい画面構成にすることで、誰でも簡単に使えるものを目指すこと。
- GPS検索による位置情報から付近の危険ポイントを検索すること。
- GPS機能のない携帯電話などからでも検索できるように、住所検索できるようにすること。

実装図(検索・管理)



実装 (登録・GPS)

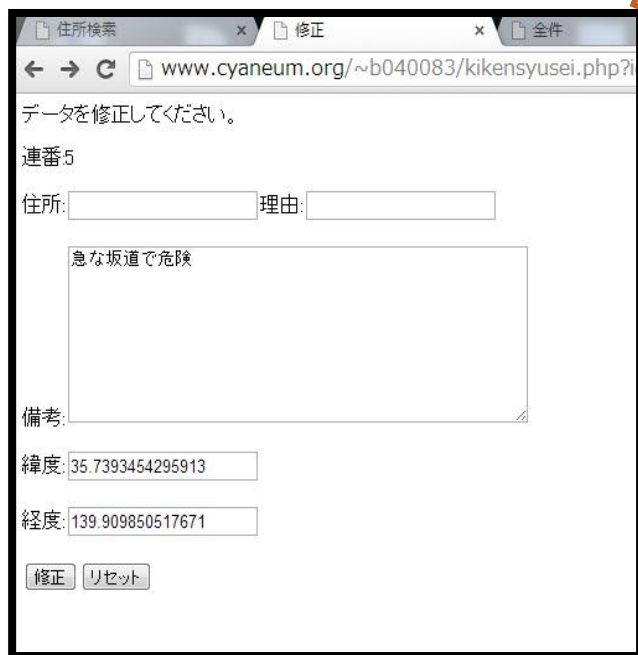


実装(検索・GPS)



実装(修正・削除)

- 管理者が修正・削除する際に地図がみれます。



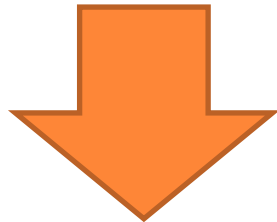
評価と考察①

- 携帯電話やパソコンから付近の危険な場所を検索できるようにすること。→問題なく表示・検索できます
- 登録などなしに誰でも利用可能な環境・見やすい画面構成にすることで、誰でも簡単に使えるものを目指すこと。→情報の精度が不安定です
- GPS検索による位置情報から付近の危険ポイントを検索すること。→位置情報を取得し検索できます
- GPS機能のない携帯電話などからでも検索できるように、住所検索できるようにすること。→住所検索ができます

評価と考察②

3人のテスターに評価を依頼しました。

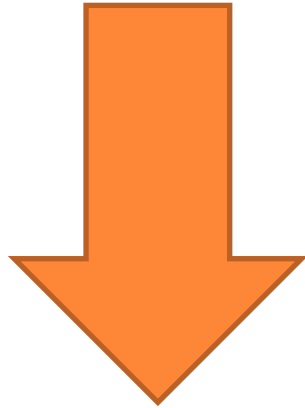
- 検索結果に地図が出るのはいいとは思ったが、緯度経度の点で面倒だった。
- 全件表示で自分の知らない危険地域を知れてよかった。
- 自転車だけでなく車や歩行者などにも使えてお互い注意して通行できて事故が減ると思いました。



- 自転車利用前に見ることで危険意識が高まるが緯度経度や住所の点が煩雑な作業で不評でした。

まとめ

- GPS機能から位置情報を取得しその情報を利用し検索登録を行うことができます
- 検索結果上に地図をつけてより明確に危険地点がわかります
- 全件表示・修正削除を行うことで管理できます



- 携帯電話から危険地域などの情報を現地で閲覧登録することができます

今後の課題

- 登録時や検索時に位置情報をより簡潔にすることにより
付近検索時・危険地点登録時により早く実行すること。
- 危険地域に近づいた時に携帯が自動的に反応し危険
地点の警告をしてくれること。
- 検索結果でひとつの地図に複数の危険地点マーカ
ーを立てること
- 間違った情報・悪意ある情報はどう管理するか



ご清聴ありがとうございました